



岡山市立福南中学校通信 発行：校長 小野 大

# 学校評価アンケート結果

アンケートへのご協力ありがとうございました。特徴的なものをまとめてみましたので、ご覧ください。なお、全データは学校HPをご覧ください。



### アンケート実施日

生徒：令和元年10月1日（火）～11日（金）  
保護者：（配布）令和元年10月1日（火）  
（回収）令和元年10月2日～11日（金）  
職員：令和元年10月9日（水）

### アンケート回収状況

生徒：412名/428名中（回収率96.3%）  
保護者：373名/428名中（回収率87.1%）  
職員：37名/37名中（回収率100%）

## 学習に対する支援

（数値は全て%表示です）

項目	数値は肯定的評価の合計、比較▲は本校がマイナスです	H31	市と比較	H30	H29
生03	私は、学校に行くのが楽しい。	80.1	▲4.3	83.4	80.6
生04	学校の授業はわかりやすく楽しい。	77.2	4.3	74.8	68.8
生05	私は、家で苦手な教科の勉強をしている。	51.7	▲3.6	55.7	53.0
生13	私は、自分で計画を立てて勉強している。	57.5	▲3.7	64.6	58.6
生20	先生は教え方を工夫し、生徒に応じた指導をして学力向上に取り組んでいると思う。	86.2	***	87.6	81.6
保03	学校や地域では、様々な体験活動の充実を図っているが、そのことで子どもの総合的な学力は伸びてきていると感じる。	70.0	▲2.1	62.6	63.2
保06	あなたは、計画的に勉強するよう子どもにうながしている。	83.1	1.0	83.3	82.2
保16	学校は、子どもにとってわかりやすい授業をしている。	82.0	***	75.7	72.2
職11	学校全体でわかりやすい授業づくりに取り組んでいる。	91.9	***	100	96.7

多くの生徒が楽しいと感じてくれているのは、大変嬉しいことです。しかし、全員が学校に行きたくなる学校を目指していきます。

今年度は「特別支援教育の視点を生かした授業づくり」の研究や「子どもが輝く学びプロジェクト」に中学校区を挙げて取り組み、分かりやすい授業や家庭学習につながるまとめ、授業に集中できる学習環境を工夫してきました。研究授業や研究協議を昨年度以上に設け、保幼小中の連携も進めました。この取組を評価され、『おかやまっこチャレンジアップ賞』を受賞しました。

様々な体験で身につけた生きる力を総合的な学力として、しっかりお伝えしていきたいと考えています。

## 生活面

（数値は全て%表示です）

項目	数値は肯定的評価の合計、比較▲は本校がマイナスです	H31	市と比較	H30	H29
生07	私は、早寝早起きをするなど規則正しい生活をしている。	64.3	1.4	62.4	57.4
生08	私は、テレビを見たり、ゲームやメールをしたりするのが、長時間にならないように気をつけている。	54.9	1.5	51.5	53.7
生10	私は、地域の人に進んであいさつをしている。	81.3	▲1.2	81.7	78.7
保14	あなたは、地域の子供たちに積極的に声かけをしている。	64.3	5.1	60.1	64.1
保05	学校は、安全などに配慮して施設・設備を整えている。	89.5	▲1.2	85.2	87.3

昨年度から、オフメディアウィークを中学校区で統一して設けました。約半数の生徒が、自分の時間を電子メディアに奪われていますので、まだ十分な成果とはいええない状況です。ご家庭でも電子メディアを使用するにあたって、しっかりルールを設定し、意識するようにして頂けたらと思っています。今年度のオフメディアウィークの保護者の方の感想を下記に記載しています。

## 地域と共に

（数値は全て%表示です）

項目	数値は肯定的評価の合計、比較▲は本校がマイナスです	H31	市と比較	H30	H29
生11	私は、地域の行事に役割をもって参加している。	67.2	22.6	63.1	60.3
保12	あなたの家族は、家族で地域行事に参加している。	68.6	12.7	62.8	64.3

多くの学校では、地域に誇りが持てなかったり、地域の行事にあまり参加していないようです。しかし、本校では岡山市の平均と比較して、こんなにも地域の行事に参加しています。ひとえに地域の皆様が多くの方で子供たちを支えてくださっている結果の表れだと思っています。

## ご意見・要望について

○学習規律について  
昨年度に比べると学校生活も落ち着いたのか、不安な様子もなく過ごしているようです。

ありがとうございます。今年度取り組んだ「特別支援教育の視点を生かした授業づくり」研究を全教職員で取り組んでいます。今後もすべての生徒が授業に集中できるように、授業内容、モニターの活用、学習環境の整備を進めていきます。

○学習面について  
授業は基礎的なレベルに重点を置いているようで、定期考査はよくても実力テストができずに受験に不安を感じている。

令和3年度からの新学習指導要領の全面実施に向けて、すでに主体的・対話的で、深い学びをどう実践していくかに取り組んでいます。どのように学ばせるか、何を学ばせるかを研究し、学力を定着させていきたいと考えています。

○生活面について  
子供に対して褒めて頂いたり、よいところを見つけて伝えて頂けるのは大変ありがたいと思っておりますが、直した方がよいところや頑張りなくてはならないところについても、具体的に伝えて頂けたらと思っています。

ありがとうございます。生徒との人間関係を大切にしながら、タイミングを見て直すべきことなどを伝え、人づくりを進めて参ります。

○部活動について  
遠征試合でかなり遠い地域にある中学校に向かうことがありますが、道中の安全確保に保護者として心配しています。

遠征先の決定には、今まで以上に安全確保をした上で、対外試合を行いたいと思います。

○行事予定表のホームページを更新してほしい。

更新ができていなかったのも、更新させて頂きました。ご迷惑をおかけいたしました。他の内容についても随時更新していきます。

○行事の日程について  
文化祭や体育祭などの行事を平日ではなく、土曜日などの小学生にも見ることができると設定してほしい。

今年度は参観日を金曜日以外にも設定しました。行事の日程については、保育園幼稚園小学校との連携を進める上でも、今後検討していきたいと考えています。

【地域協働学校家庭教育部からのお知らせ】  
福南中学校区3校で毎学期、オフメディア・ノーメディアを実施しています。今回は、2学期の取組の中から保護者の方の感想をお知らせします。

○テレビを消すことで家族の会話が増えました。テスト期間だけではなく、続けるのもいいかなと思っています。  
○使用時間が制限できるアプリを自分で探して入れていたようです。  
○同じ時期に幼稚園も取り組んでいて、兄弟で相談したり、一緒に遊んだりして有意義でした。  
○いつもより図書館で多くの本を借りてきていたように思います。  
○オフメディアを毎日守ることで、時間にゆとりができてよかったです。  
○時間のきまりは生活リズムを見直さないと難しいなと思いました。